

Rotary



ガバナー月信

Vol.1
JULY 2016

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY SERVING HUMANITY



人類に奉仕する
ロータリー



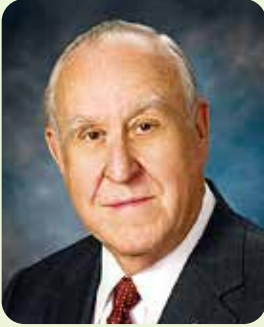
人類に
奉仕する
ロータリー

国際ロータリー第 2570 地区事務所

〒355-0028 東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3階

TEL : 0493-21-2570 FAX : 0493-21-2571

E-mail : d-office@mail.rid2570.gr.jp



2016～2017年度RI会長メッセージ

111年の歴史の中で、ロータリーは多くの人に多くの意味を持ってきました。会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界 34,000 以上のクラブのロータリアンが、語らい、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。

ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

現在、ロータリーはとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍するときが来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。クラブ、地区、RIのレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法

です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつづっています。「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か 120 万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになるとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

「人類に奉仕するロータリー」

2016-2017年度国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム



人類に奉仕する
ロータリー

必須活動

以下の両項目を達成：

- ロータリークラブ・セントラルで少なくとも 10 の目標を設定する。
- 7 月と 1 月の RI 半期人頭分担金を期限までに（遅延なく）支払う。留意事項：お支払い方法は請求書をご覧ください。

会員の増強と維持

My ROTARY の「クラブの運営」にある「クラブ&会員データ」を確認し、My ROTARY から報告した会員データが正確に反映されていることをご確認ください。会員維持に関するデータは、9 月以降に My ROTARY から閲覧可能となります。

以下のうち 2 項目を達成：

- 会員数の純増：小クラブ（会員 50 名以下）は少なくとも 1 名の純増、大クラブ（51 名以上）は少なくとも 2 名の純増を達成する。
- 会員維持率を前年度と比べ少なくとも 1 パーセント上げる。または、会員維持率 100% を維持する。
- 40 歳未満の新会員の入会：会員 50 名以下のクラブは 40 歳未満の新会員を少なくとも 2 名、会員数 51 名以上のクラブは少なくとも 4 名入会させる。新会員は My ROTARY のアカウントを作る。

財団への寄付

ご自分の寄付、およびご自分のクラブと会員の認証データは、My ROTARY を通じてクラブ役員が参照できるレポートに記録されます。以下の項目中の「26 ドル 50 セント」は、1917 年に寄せられた財団への初の寄付と同じ金額であり、ロータリー財団 100 周年を記念したものです。「536 ドル」は、1917 年の 26 ドル 50 セントを現代の相当額に置き換えたものです。

以下のうち 3 項目を達成：

- 536 ドル以上を寄付して財団を支援する。
- 各会員が 26 ドル 50 セント以上を寄付して財団を支援する。
- ロータリー財団 100 周年を記念してポリオプラスに合計 2,650 ドル以上を寄付する。
- 年次基金に会員一人平均 100 ドルを寄付する。
- 財団 100 周年を記念し、クラブから財団への合計寄付額を過去 5 年間で最高の額とする（基金を問わず、全会員からの寄付の合計。ただし、会員一人あたり少なくとも 26 ドル 50 セントを寄付）。
- ベネファクターと遺贈友の会会員の総数をクラブで少なくとも 1 名増やす。

オンラインツールの利用

以下の項目の全データは RI で自動的に記録されます。

以下のうち 2 項目を達成：

- 全会員の少なくとも 50% が My ROTARY のプロフィールにスキルと関心を入力し、ほかのユーザーが見られるようその情報を公開する。
- ロータリーショーケースに少なくとも 1 件のプロジェクトを掲載する。
- ロータリーアイデア応援サイトでプロジェクトへの支援を募る。または、同サイトでプロジェクトを支援
- する。

人道的奉仕

以下のうち 3 項目を達成：

- ロータリー地域社会共同隊（RCC）を提唱し、地域の人びとの参加を促し、プロジェクトを持続可能なものとする。留意事項：RCC は国際ロータリーの認定を受けている必要があります。クラブが RCC を提唱／共同提唱していることが RI に記録されているかどうかは、会長がロータリークラブ・セントラルのレポートで確認できます。記録に誤りがある場合は、rotary.service@rotary.org にご連絡ください。

- クラブで少なくとも1名の会員が、理事会公認のロータリアン行動グループ(www.rotary.org/ja/actiongroups)のメンバーである(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- 少なくとも1件のグローバル補助金または地区補助金の提唱者となる。留意点:クラブがグローバル補助金の提唱者となっているかどうか、または地区が申請した2016-17年度地区補助金の使用計画にクラブが提唱者として含まれているかどうかは、地区に連絡してご確認ください。
- 少なくとも1名の会員が、補助金管理セミナーに出席する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- ロータリーの奉仕のパートナーの一つと協力してプロジェクトを実施する。留意点:ロータリーには、プロジェクトにおいてクラブと直接協力できる複数のパートナー(協力組織)があります。奉仕のパートナーの最新リストは、www.rotary.org/ja/partners をご参照ください(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- 少なくとも1つの企業、政府・地方自治体、非営利団体と提携してプロジェクトを実施する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- 同じ地域にある5つ以上のロータリークラブと協力し、より大規模で、注目を集めるプロジェクトを実施する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。

新世代

ローターアクトクラブまたはインターアクトクラブは、国際ロータリーの認定を受けている必要があります。クラブがローターアクト/インターアクトクラブを提唱/共同提唱していることがRIに記録されているかどうかは、会長がロータリークラブ・セントラルのレポートで確認できます。記録に誤りがある場合は、rotaract@rotary.org または interact@rotary.org

以下のうち3項目を達成:

- ローターアクトクラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなっている。
- 地域社会を基盤とするローターアクトクラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなっている。
- インターアクトクラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなっている。
- 少なくとも1名の会員が、ローターアクターまたはインターアクターのメンターとなる(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- クラブのプロジェクトやイベントにローターアクターまたはインターアクターが関与する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- 少なくとも1名のロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れる(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- RYLAに参加者を派遣する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。

公共イメージ

ロータリークラブ・セントラルを通じて達成状況を報告する必要があります。

以下のうち1項目を達成:

- ロータリー、および財団100周年について地域社会の人びとに知ってもらうためのイベントを主催する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- クラブのプロジェクトを地元メディアで取り上げてもらう(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。
- 少なくとも1回のクラブイベント、プロジェクト、募金活動に地元メディア関係者を招く(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)。



『知恵と元気を』

国際ロータリー第 2570 地区
2016 ～ 2017 年度 ガバナー 前嶋 修身



I、地区の重点方針

(1) 会員を増やそう。

残念ながら第 2570 地区の会員数の減少は止まっていません。減少傾向にあった日本全体でも 2012-2013 年度に底を打ちました。また、今年度に入ってから、第 1 ゾーン（埼玉県から以北の北海道までの地区）において当地区のみがマイナスとなっています。日本でも有数の人口と経済が安定している首都圏に位置している地区として残念な結果となっていますが、潜在能力は十分にあると確信しています。

どのような団体でも会員数が減ると、例外なくパワーが減ってしまい、元気が出ません。仲間が減るのは寂しいことです。財政面からは、行事一つをとっても徐々に制約を受けています。

会員の皆様には悪循環に陥る前に現状を理解していただき、知恵を持ち寄り、新入会員増と退会者減に取り組んでいただき、元気なクラブを地区全体で作しましょう。

(2) クラブ例会の充実と出席率の促進を

例会での楽しい会員同士の交流はクラブの原点です。交流・親睦なくしてクラブは存在しません。楽しい例会、有意義な例会にするため、プログラム委員会、クラブ理事会で更なる知恵を出していただきたいのです。また、地区の各委員会に積極的に相談し、アドバイスを受け、場合によっては出前セミナーを受けたいかがでしょう。

クラブ例会の出席率向上は、良い循環として交流の機会が深まり退会防止に結び付きます。当年度から、クラブの「出席委員会」を、「出席向上委員会」「出席促進委員会」あるいは「出席奨励委員会」と名称をぜひ改めてください。出席委員会は出席率の発表だけでなく、重要な任務として具体的な出席率向上の促進に取り組んでいただきたいのです。

(3) 地域の人々にロータリーを知っていただく（公共イメージと認知度の向上を）

クラブが所在する地域の人々に対し、ロータリーをよく知っていただく広報や活動を、知恵を持ち寄り工夫しましょう。ロータリーは広く「よいこと」をしているのに、現実の問題として、地域の人々にロータリーがどの程度認知されているか、肌寒いところがあります。会員の思っている以上に、あまり知られていないのではないのでしょうか。会員が増えない理由の一つでもあります。「良いこと」をすることは目立って面白いと思うのです。ロータリーの活動が知られていないことは、実は人々にとってロータリーは存在しないことにもなるのです。

広報に関しては、同じ埼玉県の第 2770 地区と協力して行動することも重要と考えています。

(4) 「ロータリー財団 100 周年」を記念して財団への理解を深めよう

次年度は財団創設 100 周年に当たります。

財団に関し理解を深める記念行事を企画し、併せて財団補助金（地区補助金、グローバル補助金）のクラブでの活用と、会員の財団への寄付を促進する機会を作ります。

(5) 奉仕の原点ともいえる職業奉仕について、改めて学び、研鑽しよう

いろんな形式のセミナーなどを活用し、会員に研鑽の機会を提供します。

(6) 地域社会への貢献を

地域社会への貢献である社会奉仕活動は、“公共イメージと認知度の向上”を目指す広報と密接な関係があります。活動自体がロータリーの認知度の向上となります。第 2770 地区と協力して活動することも重要です。

(7) クラブにおける国際交流活動の活性化

クラブの活性化の一つとして、各クラブの国際交流活動を促進し会員に他の団体ではあまり経験できないロータリーの素晴らしさを提供したい。

当地区における各クラブの国際奉仕活動に関する情報の収集と共有化も進めます。

(8) インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、高校生社会体験について、それぞれ活動の原点を今一度見直しして、青少年奉仕活動に取り組めます。

(9) ロータリー米山奨学について、日本だけの素晴らしい制度であり、日本ファンを増やすため活動を持続していくことが必要です。

II、地区の各委員会のあり方について

地区の各委員会は、ガバナー及びクラブに対するアドバイザーであり、シンクタンクであり、サポート役であります。立ち位置を忘れずに、セミナーへの参加要請、貴重な研究や調査の成果、あるいは重要な要望事項を常にクラブへフィードバックすることを考えていただきたい。ガバナー月信や地区ホームページを利用して、会員向けにメッセージを発信していただきたい。

また、クラブも例会において、地区委員会の委員による報告や要望などの発表の時間を与えていただきたい。

III、ジョン・ジャーム R I 会長の「会長賞」について

受賞を目指すことにより、効果的な奉仕活動ができ、地域の公共イメージと認知度が向上するよう目標が設定されています。

各クラブで、この「会長賞」を目指して、年度初めに計画し取り組んでいただけることを期待しています。

前嶋年度のスタートにあたり

高柳 育行（直前ガバナー）



前嶋年度がスタートされました。前年度を振り返ると様々な波乱がありました。特に公式訪問も大方終了する時期に、ガバナーエレクトとガバナーノミニーが辞退するということがあり、前嶋様には急速ガバナーエレクト

トをお引き受けいただき感謝しております。その後、ガバナーエレクトの強力なリーダーシップのもとで、ロータリアン各位のご理解とご協力もあり、前嶋年度に向けて準備が着々と進んだように思っております。

前年度は、国際ロータリーの掲げる戦略計画に沿った地区運営を心がけましたが、クラブのサポートと強化が十分できず、残念ながら会員の増加が実現出来ませんでした。一方で、人道的奉仕の重点化と増加では、台風で被災された第 2820 地区（茨城）、地震で被災された第 2720 地区（大分・熊本）

に各クラブの協力をいただき義援金を贈りました。ロータリー財団のグローバル補助金を使ったアフリカのブルキナファソでのプロジェクトが始まり、視察にも行ってまいりました。地区として新たな人道的奉仕ができたと思っております。公共イメージと認知度の向上では、社会奉仕部門が中心に企画し、地区内各クラブのご理解とご協力のもとで交通安全の織旗を設置し、ロータリーの公共イメージと認知度の向上をはかる機会をつくりました。

前嶋ガバナーは、「会員を増やそう」、「クラブ例会の充実と出席率の促進を」、「地域の人々にロータリーを知っていただく」、「『ロータリー財団 100 周年』を記念して財団への理解を深めよう」、「奉仕の原点ともいえる職業奉仕について、改めて学び、研鑽しよう」等を掲げられました。ガバナーのリーダーシップのもとで、地区内が安定して運営され、ロータリアンがより友情を深め、地区内各クラブに活力がでることを祈念しております。そのためにもロータリアン各位の積極的な参加と実践を心よりお願い申し上げます。

地区研修リーダー（地区研修委員会委員長）

鈴木 秀憲（吹上 RC）



ロータリーではクラブと地区のリーダーが毎年交代します。それ故運営の継続性を保つ上でも研修が極めて重要になります。この研修を受け持つのが地区研修委員会ですが、当地区では、各部門のセミナーについては夫々の部門が担当していますので、それはそちらに任せ、地区研修委員会は次期地区役員やクラブ

リーダーの研修を主に担当し、地区チーム研修、会長エレクト研修、地区協議会を実施しており、前嶋年度に於いては既に終了しました。

主な内容を一寸振り返ってみると**地区チーム研修**に於いては、

1. ロータリーの、日頃行っている奉仕について視点を変えて見直してみよう。
2. ロータリーを一言で表してみよう。短い言葉で世間の方々へロータリーを正しく伝えてみよう。
3. ロータリーの奉仕は、世間が必要としている事を行う事。「地域で必要とされている事業は何だろう？」と皆で真剣に考える事が大切。
4. ロータリーを世間の方々にご理解いただくには、ロータリーの事業も大切だが、ロータリアン自身の行動がもっと大切。

5. 世間の方々にはロータリアンの行動を見てロータリーを判断している。ロータリアンはこの事を認識し、5 つの中核的価値観を意識して行動しよう。中核的価値観は 奉仕 親睦 多様性 高潔性 指導力の 5 つです。

会長エレクト研修では、

上記 5 項目に加えて「理想的なクラブの条件」として運営上のポイント等 30 項目程度を挙げさせて頂きました。主なものは下記の通りです。

1. 例会の初めに全員で握手をし、交友を深める
2. クラブの中期計画を立てる
3. クラブ（運営や奉仕事業）の棚卸をしてみよう（マンネリ化を防ぐ）
4. 出席の 3・4・5・6 は最低基準
5. ロータリーの 3・4・5・6 を意識しよう
3 つの優先項目、4 つのテスト、5 つの中核的価値観、6 つの重点分野

今後の研修委員会活動は、下記について研修を推進します。

1. 戦略計画…RI 戦略計画と地区（クラブ）戦略計画
2. 理想的なクラブ運営とロータリーを考える
3. フレッシュロータリアンセミナー／ベーシックセミナー
上記項目を、地区全体若しくはグループ毎に実施したいと考えます。

各グループの地区研修委員は 第 1：鎌田政稔 第 2：池田友成 第 3：吉田譲二 第 4：篠崎弘蔵 第 5：澤田将信の皆様です。クラブ若しくはグループで上記研修（特にフレッシュロータリアンセミナー）を行う時には、是非ご相談下さい。

本年度の抱負

第1グループガバナー補佐

中嶋 清 (鶴ヶ島RC)



— 信 条 —
地域社会に根差した
ロータリーを目指す。

第一グループガバナー補佐を務めさせて戴くことになりました中嶋清です。今年度RI会長ジョン・ジャーム氏のテーマは「人類に奉仕するロータリー」です。増強は各クラブ大切ですが言葉の中に単にロータリアンを増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させる。ロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことも大切と言っています。RIの戦略計画はサポートの強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上、つまり人道的奉仕をすると評価が高まり又公共イメージが上がり結果会員増強につながり、クラブの強化につながり人道的奉仕が進み、公共イメージが上がり会員増強が増えればクラブは強化されます。

ロータリーの目的は意義ある日常生活の根源にサービスの心が大切であることを地域社会に奨励し、これを育むことにある。クラブの長期ビジョンを話し計画し、その実現に向けた事項項目を具体的にあげ会員増強、奉仕プロジェクト、公共イメージの向上、リーダー育成、ロータリー財団への参加の要素を盛り込んだ長期計画が大切だと思います。会員のアイデアを交換する場をもうけ、クラブが得意としている活動の長所を伸ばし、地域のニーズをとりくみ、年度目標を提案してもらい、目標に向けた進捗状況を話し合う機会が必要と思います。

前嶋修身ガバナーの地区のテーマは「知恵と元気を」です。各クラブの現状と要望、目標に対するクラブの進捗状況をガバナーにお伝えする。地区が効果的に運営され、クラブが新たな奉仕レベルに挑むためクラブを地区及び国際ロータリーとのパイプ役としての役割を非力ですが頑張りますので皆様のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

本年度の抱負

第2グループガバナー補佐

武藤 典夫 (志木RC)



— 信 条 —
自分と仕事を切磋琢磨、
同じ考えをもつ仲間達と
世の為に良い事を。

高柳年度では担当関係各位の方々には大変ご理解とご協力頂き感謝を申し上げます。

新前嶋年度に付きましては第2Gガバナー補佐役を担う事に成りましたが引続きご指導の程お願い申し上げます。

さて、小振りの200名8クラブの第2グループですが先ずその創立系列順で紹介致します。

川越浦和北朝霞 1913(53前)、志木 1972(44前)、新座 1975(41前)、和光 1979(37前)、朝キャロ 1991(25前)、志木柳 1992(23前) 新座こぶ 1994(22前)、ふじみの 1969(47前 2012解散)、富士見 1974(42前)の編成です。

状況下、**ジョン新RI会長は人類に奉仕するR**を掲げ6つの重点分野の奉仕は人道的奉仕として推進を図ると言っています。それを受け、新前嶋Gもテーマは**知恵と元気**を掲げ増強、公共イメージUPへ地区とクラブ、実践会員相互フィードバックしその内容を検証し合い米山、青少年育成を含めて奉仕推進を図って行くと言っています。

以上の様な方針等をグループ内の会員各位に理解と推進を図って戴ける様微力ながらガバナーとの連撃役を努めて参りたいと存じます。

本年度の抱負 第3グループガバナー補佐

野本 俊光 (所沢東RC)



— 信 条 —

人事を尽くして天命を待つ

前嶋ガバナーが重点方針(1)「会員を増やそうで」述べられているように、当地区の会員減少が止まりません。日本全体では2012～2013年度に底を打っているにもかかわらず、当地区だけが減少傾向にあるのは何故なのでしょう(4月末時点では1657名で、年初より9名増です)。年齢構成や地域性もあるかかもしれません。お隣の2770地区は、5月時点で79名増(平均1クラブ1名増)です。ちなみに出席率を比較すると、当地区は82.99%(通豆)で2770地区は82.26%(5月)です。前嶋ガバナーが重点方針(2)で掲げられた「クラブ例会の充実と出席率の促進」は、基本的なことですが大変重要なことであると考えます。いずれにしても、各クラブと地区が一体となり、様々な情報を共有して、お互いに意見を交わしながら、より良いロータリー・クラブ活動ができるように、ガバナー補佐として努力したいと存じます。

本年度の抱負 第4グループガバナー補佐

佐橋 正行 (寄居RC)



— 信 条 —

誠実は信用の基、努力は発展の基、反省は向上の基、「誠実、努力、反省」をモットーに一年間全力を尽くす所存であります。

第4グループガバナー補佐を務めさせていただきます佐橋正行です。

ガバナー補佐は、地区とクラブを結ぶ大切な役割を担っております。クラブが効果的に運営されるようサポート役として、クラブを支援し、前嶋ガバナーのテーマ「知恵と元気を」をグループ内に活かすよう取り組んでまいります。

ロータリークラブの奉仕とは、誰かのために仕えるのではなく、人のためになることを、相手の立場に立って考える「思いやり」だと思います。会員相互の信頼関係を築くことで、お互いに尊重し尊敬し合える、すばらしい仲間に出会えることで、ロータリーライフが充実したものになるでしょう。

第4グループのIMは、11月20日(日)埼玉グランドホテル深谷にて開催いたします。会員相互の親睦やアトラクションなど、準備を進めております。

皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度の抱負 第5グループガバナー補佐

湯本 茂作 (行田RC)



— 信 条 —

前嶋修身ガバナー年度を
全クラブを上げて最高の
年に盛り上げる事

国際ロータリー第 2570 地区、2016～2017 年度、第5グループガバナー補佐を拝命致しました、行田ロータリークラブの湯本茂作と申します。

ガバナー補佐の主な役割は、担当するクラブが効果的に運営されるようサポートすることによって、ガバナーを補佐する事と思っております。前嶋ガバナーの方針に従い、各クラブとの連携を固りながら、それぞれの事業活動にご支援、ご協力をさせて頂きたいと思っております。何分にもロータリー歴が長いだけで何の力も御座いませんで、ご迷惑お掛けするかもしれませんが、ロータリーの友情に免じて頂き、宜しく願いいたします。ガバナー補佐という大役を仰せつかり、いろいろな事に出会える機会に巡り合える経験できる事に感謝しております。メンバーから喜んでもらえる役柄にも努めて参りたいと思っております。第5グループ皆様、前嶋ガバナー共々、本年度どうぞ宜しくお願い申し上げます。

一名当り 半期地区分担金

単位 円

款	目	金額
外部分担金小計	ロータリー連絡費	100
	ロータリー文庫運営費	150
	RIJYEC 維持協力金	100
	平和奨学生支援金	15
外部分担金小計		365
地区管理運営費小計	地区大会運営費	4,000
	地区研修協議会運営費	470
	地区事務所運営費	2,250
	その他地区管理運営費	2,552
地区管理運営費小計		9,272
地区活動費小計	アクト委員会費	220
	青少年活動費	500
	その他地区活動費	3,743
地区活動費小計		4,463
合 計		14,100

一. 外部分担金について、新たに2項目が追加されました。

- ・ RIJYEC 維持協力金 100 円 (半期分)
- ・ 平和奨学生支援金 15 円 (半期分)

※ RIJYEC 国際ロータリー日本青少年交換委員会

二. 地区管理運営費について、地区大会運営費を対前年度で500円増額しました。(前々年の金額に戻しました。) その他地区管理運営費については、対前年度で108円減額しました。

三. 地区活動費は、対前年度で507円減額しました。

四. 収入(予算案)は、対前年度で1,419,000円(年間)の減額です。

2016～2017年度 地区予算

款	区 分		予算額	摘要 費用×人数
	項	目		
収入の部				
1. 地区分担金	地区分担金		46,530,000	28,200×1,650
2. 雑収入	雑収入		1,000	
		収入合計	46,531,000	
支出の部				
1. 外部分担金				
	①ロータリー連絡費		330,000	200×1,650
	②ロータリー文庫運営費		495,000	300×1,650
	③RIJYEC 維持協力費		330,000	200×1,650
	④平和奨学生支援金		49,500	30×1,650
2. 地区管理運営費		小 計	1,204,500	
	①地区大会運営費		13,200,000	8,000×1,650
	②地区協議会運営費		1,551,000	940×1,650
	③エレクト活動費		1,500,000	PETS・地区リーダー研修 他
	④地区事務所運営費		7,425,000	2,250×1,650
	⑤ガバナー月信発行費		4,000,000	
	⑥会議費及び資料費		2,500,000	
	⑦雑費		214,250	
	⑧予備費		210,250	
		小 計	30,600,500	
3. 地区活動費				
	①クラブ奉仕部門		700,000	
		会員増強委員会	250,000	
		公共イメージ委員会	250,000	
		部門セミナー費	200,000	
	②職業奉仕部門		500,000	
		職業奉仕委員会	100,000	
		部門セミナー費	400,000	
	③社会奉仕部門		800,000	
		地域社会奉仕委員会	300,000	
		アイバンク援委員会	200,000	
		世界遺産登録推進委員会	100,000	
		プライダル委員会	100,000	
		部門セミナー費	100,000	
	④国際奉仕部門		2,600,000	
		国際支援委員会	500,000	
		国際交流委員会	1,900,000	
		部門セミナー費	200,000	
	⑤青少年奉仕部門		3,426,000	
		アクト委員会	726,000	440×1,650
		青少年交換委員会	1,650,000	1,000×1,650
		ライラ委員会	600,000	
		高校生社会体験活動支援委員会	250,000	
		部門セミナー費	200,000	
	⑥ロータリー財団部門		1,000,000	
		財団出版物購入費	150,000	
		奨学候補生関係諸費用	70,000	
		オリエンテーション費	200,000	
		学友会だより冊子出版費	280,000	
		補助金監査費	50,000	
		部門セミナー費	250,000	
	⑦R米山記念奨学部門		500,000	
		R米山記念奨学推進委員会	150,000	
		R米山記念奨学学友委員会	150,000	
		部門セミナー費	200,000	
	⑧地区研修委員会		200,000	
	⑨地区戦略計画委員会		100,000	
	⑩RLI委員会		300,000	
	⑪危機管理委員会		150,000	
	⑫地区記念誌委員会		200,000	
	⑬RI規定審議会対応費及び繰入金		150,000	
	⑭RI会長テーマ推進費		500,000	
	⑮合同役員会議費		1,000,000	
	⑯地区記念誌編纂繰越金		200,000	
	⑰ロータリー希望の風奨学金		1,000,000	
	⑱通信費		1,000,000	
	⑲雑費		150,000	
	⑳予備費		250,000	
		小 計	14,726,000	
		支出合計	46,531,000	

2016～2017年 送金カレンダー (各クラブより直接送金する分担金の一覧表)

項目	年額/1人	摘要	納入方法			納入送金先	報告先			
			期区分	金額	期日					
国際ロータリー関係	規定審議会費	\$150	7月のみ \$1×会員数			2016.7.1	三井住友銀行 新宿通支店 (普通) 6733244 国際ロータリー日本事務局	[原本] 国際ロータリー 日本事務局 経理室 TEL 03-5439-5803 FAX 03-5439-0405		
	R I 人頭分 分担金	\$56	半期ごと \$28	上期	\$28×会員数	2016.7.1				
				下期	\$28×会員数	2017.1.1				
	比例人頭分 分担金	1ヶ月に つき 12分の1	在籍丸1ヵ月 ごとに 請求に基づき \$4.50 半期ごとにまとめて ※枠外参照			2017.1.1				
	R I 機関紙 The Rotarian	\$24	標準定款 第14条を 参照	上期	\$12×購買部数	2016.7.1				
				下期	\$12×購買部数	2017.1.1				
	R 財団 寄付	年次其金寄付金 <個人寄付>	\$100以上	一人\$1,000以上をポールハリスフェロー、 \$10,000以上をメジャードナーと云う。			随時		三井住友銀行 赤羽支店 (普通) 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団	[写し] 送金票の コピーを 地区事務所へ
		年次其金寄付金 <クラブ寄付>	\$50以上	半期ごと \$25以上	上期	\$25以上×会員数	7月中			
					下期	\$25以上×会員数	1月中			
		使途指定寄付金 (ポリオ撲滅) <クラブ寄付>	\$30以上	半期ごと \$15以上	上期	\$15以上×会員数	7月中			
下期					\$15以上×会員数	1月中				
恒久其金寄付金 (パーマネントファンド) <クラブ寄付>		\$20以上	半期ごと \$10以上	上期	\$10以上×会員数	7月中				
	下期			\$10以上×会員数	1月中					
ベネファクター <個人寄付>	恒久其金へ\$1,000以上を寄付した人。 遺贈の受取人をロータリー財団と指定した人。			随時						
友 関係	ロータリーの友	¥2,592×会員数 中途入会者は 月割1部¥216		上期	¥1,296	2016.7.1	三井住友銀行浜松町支店 (普通) 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所	(申込先) ロータリーの 友事務所		
				下期	¥1,296	2017.1.1				
R 米山 記念 奨学会	普通寄付金	目標1人 ¥4,000 以上	増額 の 場合 は ¥1,000 単位で	上期	¥2,000以上×会員数	2016.7.1	三井住友銀行 京橋支店 (普通) 0920373 (公財) ロータリー 米山記念奨学会	[原本] (公財) ロータリー 米山記念奨学会 [写し] 送金票のコピー を地区事務所へ		
	特別寄付金	特別寄付は、個人・法人・クラブからの、普通寄付金以外の任意寄付。金額に決まりはなく、ロータリアン以外の方からもお受けします。<米山豆辞典参照>			随時					
地区 関係	地区分担金	¥28,284		上期	¥14,142×会員数	2016.7.1	埼玉りそな銀行熊谷支店 (普通) 5236322 国際ロータリー第2570地区 地区幹事 飯塚幸一	[送金明細] 地区事務所		
				下期	¥14,142×会員数	2017.7.1				

金融機関電話番号

三井住友銀行	本店	03-3501-1112	三井住友銀行	新宿通支店	03-3352-4131
三井住友銀行	京橋支店	03-3561-3191	三井住友銀行	赤羽支店	03-3901-3104
三井住友銀行	浜松町支店	03-3436-2781	埼玉りそな銀行	みずほ台支店	049-253-1311

※比例分担金は月割でお支払い頂きますが、途中入会の方が居る場合にクラブ側で計算して先払いする事は避け、入会報告のみにして下さい。後日 RI 本部から請求が来ますので、それに従って送金して下さい。

財団表彰



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
松川 厚子
(和光RC)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
野澤 巳津男
(朝霞RC)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
大畑 茂
(朝霞RC)

米山表彰



米山功労者(7回目)
神山 昌之
(志木RC)



米山功労者(1回目)
塩野 章
(志木RC)



米山功労者(6回目)
綱島 政雄
(志木RC)



米山功労者(7回目)
内田 栄信
(志木RC)



米山功労者(6回目)
荒尾 清
(東松山RC)



米山功労者(2回目)
中島 丞司
(東松山RC)



米山功労者(3回目)
上原 実
(志木RC)



米山功労者(4回目)
小林 紀英
(朝霞キャロットRC)



米山功労者(1回目)
高橋 悦次郎
(朝霞キャロットRC)

訃報

謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。



栗原 宏介様(朝霞RC)
2016年5月12日ご逝去されました。
享年90歳
ロータリー歴
1986年9月入会(在籍29年)

大越 武夫様(富士見RC)
2016年5月16日ご逝去されました。
享年79歳
ロータリー歴
1976年10月入会(在籍40年)



新藤 邦泰様(志木RC)
2016年6月20日ご逝去されました。
享年83歳
ロータリー歴
1972年1月入会(在籍45年)

新会員のご紹介



氏名 橋本 祐一
 クラブ名 行田さくらRC
 入会年月日 2016.3.16
 勤務先 HAIR SHOP YOU-1
 紹介者 大谷 文孝・時田 忠彦



氏名 塩野 貴一
 クラブ名 川越RC
 入会年月日 2016.4.5
 勤務先 不動産管理(自営)
 紹介者 小谷野 和博・桑原 恒久



氏名 栗原 寿
 クラブ名 東松山RC
 入会年月日 2016.4.11
 勤務先 水戸証券(株) 東松山支店
 紹介者 飯島 徹



氏名 粕谷 武司
 クラブ名 入間南RC
 入会年月日 2016.4.12
 勤務先 (株)粕谷商事
 紹介者 石川 伸一



氏名 小松 俊一
 クラブ名 所沢RC
 入会年月日 2016.4.19
 勤務先 (株)ジェイコムさいたま所沢局
 紹介者 新井 重雄



氏名 横井 利幸
 クラブ名 所沢RC
 入会年月日 2016.4.19
 勤務先 野村証券(株) 所沢支店
 紹介者 田中 満司



氏名 小沢 孝司
 クラブ名 熊谷RC
 入会年月日 2016.4.22
 勤務先 総合警備保障(株) 埼玉北支社
 紹介者 大澤 孝至・時田 芳文



氏名 新堀 聡
 クラブ名 熊谷RC
 入会年月日 2016.4.22
 勤務先 東京ガス(株) 熊谷支社
 紹介者 藤間 憲一・時田 芳文



氏名 関根 秀明
 クラブ名 川越RC
 入会年月日 2016.5.17
 勤務先 (株)みずほ銀行 川越支店
 紹介者 立原 雅夫・岩堀 和久



氏名 奥富 栄
 クラブ名 飯能RC
 入会年月日 2016.5.18
 勤務先 飯能信用金庫 中央支店
 紹介者 矢島 巖



氏名 入江 成男
 クラブ名 川越RC
 入会年月日 2016.5.24
 勤務先 SMBC日興証券(株) 川越支店
 紹介者 片山 幸雄・岩堀 和久



氏名 加納 澄子
 クラブ名 所沢RC
 入会年月日 2016.5.31
 勤務先 (株)そごう西武 西武所沢店
 紹介者 新井 重雄



氏名 羽者家 富美子
 クラブ名 所沢RC
 入会年月日 2016.5.31
 勤務先 明治安田生命保険相互会社 所沢支社
 紹介者 荻野 皓一郎



氏名 小澤 亨
 クラブ名 秩父RC
 入会年月日 2016.6.7
 勤務先 秩父太平洋セメント(株)
 紹介者 太田 雅孝

2018～2019年度 ガバナー候補者の推薦について

国際ロータリー第 2570 地区のクラブに於いて、2018～2019 年度の
 地区ガバナーとして相応しい方の推薦をお願い致します。
 ご通知申し上げます。

7月のスケジュール

1	金	ガバナー会
2	土	ロータリー財団部門 第1ゾーン研修セミナー
5	火	職業奉仕部門 職業奉仕理念の研修
9	土	米山奨学部門 部門セミナー
19	火	公式訪問－川越RC
20	水	公式訪問－志木RC
21	木	公式訪問－本庄RC
22	金	公式訪問－深谷東RC
25	月	公式訪問－川越中央RC
26	火	公式訪問－深谷RC
27	水	公式訪問－寄居RC
28	木	公式訪問－行田RC
31	日	青少年奉仕部門 インターアクト年次大会

8月のスケジュール

1	月	公式訪問－新狭山RC
3	水	公式訪問－鶴ヶ島RC
8	月	公式訪問－深谷ノースRC
9	火	公式訪問－行田さくらRC
17	水	公式訪問－新座こぶしRC
18	木	公式訪問－入間RC
22	月	公式訪問－本庄南RC
24	水	公式訪問－岡部RC
25	木	公式訪問－坂戸RC
27	土	職業奉仕部門 部門セミナー
27	土	国際奉仕部門 部門セミナー
28	日	青少年奉仕部門 青少年交換開校式
29	月	公式訪問－朝霞キャロットRC
30	火	公式訪問－吹上RC
31	水	公式訪問－飯能・日高合同RC

新しい地区ホームページが完成しました。
是非、ご活用ください。

<http://www.rid2570.gr.jp>

7月のロータリーレート
1 \$ = 106円

ガバナー月信 No.1
2016.7.1 発行

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

ガバナー月信事務局

〒360-0815 埼玉県熊谷市本石 1-78 株式会社三興社印刷所内
TEL : 048-521-4558 FAX : 048-522-2935
E-mail : letter2570@ae.wakwak.com

5月度 出席率及び会員数報告

クラブ名	例会数	出席率(%)		会員数(人)									
		5月	通算	年初	5月末	5月入会数	5月退会者	本年度入会数	本年度退会者	5月度純増数	本年度純増数	女性会員	
第1グループ													
川越	4	78.11	80.74	90	90	2	0	5	5	2	0	0	
東松山	4	76.31	64.35	26	26	1	0	4	4	1	0	1	
小川	3	85.71	84.18	9	8	0	0	1	2	0	-1	1	
坂戸	3	85.06	88.05	26	30	0	0	4	0	0	4	1	
越生毛呂	4	76.90	80.00	16	16	0	0	0	0	0	0	2	
川越小江戸	3	94.87	89.03	15	15	0	0	0	0	0	0	1	
川越西	3	75.64	80.32	15	14	0	1	0	1	-1	-1	0	
鶴ヶ島	3	88.00	88.09	27	30	0	0	3	0	0	3	3	
川越中央	4	92.73	87.66	33	33	0	0	0	0	0	0	0	
坂戸さつき	3	70.30	81.30	19	19	0	0	0	0	0	0	4	
東松山むさし	3	82.45	87.30	40	41	0	0	1	0	0	1	5	
合計(11RC)		82.37	82.82	316	322	3	1	18	12	2	6	18	
第2グループ													
朝霞	4	95.34	97.29	34	32	0	1	1	3	-1	-2	1	
志木	3	95.93	93.68	47	47	0	0	1	1	0	0	0	
富士見	4	84.35	86.77	48	48	0	1	1	1	-1	0	0	
新座	3	85.62	88.58	29	30	0	0	1	0	0	1	3	
和光	4	70.85	84.91	11	11	0	0	0	0	0	0	3	
朝霞キャロット	4	92.86	91.98	14	14	0	0	0	0	0	0	0	
志木柳瀬川	3	81.82	80.44	10	11	1	0	1	0	1	1	4	
新座こぶし	3	58.00	78.72	12	12	0	0	0	0	0	0	1	
合計(8RC)		83.10	87.80	205	205	1	2	5	5	-1	0	12	
第3グループ													
入間	3	79.07	80.31	40	42	0	0	3	1	0	2	2	
所沢	4	84.26	86.94	55	56	2	0	7	6	2	1	4	
飯能	3	90.00	163.78	58	55	1	0	1	4	1	-3	0	
狭山	3	0.00	100.00	6	0			0	6	0	-6	0	
新所沢	4	83.86	92.34	21	21	0	0	1	1	0	0	2	
日高	4	83.00	78.73	17	17	0	0	0	0	0	0	2	
所沢西	4	93.20	91.53	34	33	0	0	0	1	0	-1	1	
新狭山	4	94.23	94.05	15	14	0	0	1	2	0	-1	0	
所沢東	3	89.03	89.04	36	38	0	0	2	0	0	2	3	
入間南	3	70.44	75.27	39	40	0	0	1	0	0	1	0	
所沢中央	4	95.50	95.82	34	32	0	0	1	3	0	-2	2	
狭山中央	4	75.74	79.72	36	35	0	0	2	3	0	-1	9	
合計(12RC)		159.21	193.96	391	383	3	0	19	27	3	-8	25	
第4グループ													
深谷	3	70.50	73.31	57	57	0	0	2	2	0	0	11	
本庄	3	66.90	77.26	76	79	0	1	8	5	-1	3	7	
秩父	4	81.00	81.82	50	53	1	0	5	2	1	3	1	
寄居	3	89.66	89.74	33	29	0	1	1	5	-1	-4	0	
児玉	1	60.00	62.80	6	5	0	0	0	1	0	-1	0	
岡部	3	79.48	84.33	16	17	0	0	1	0	0	1	2	
深谷東	4	66.19	66.86	70	69	0	0	2	3	0	-1	0	
川本	3	83.00	90.18	12	12	0	0	0	0	0	0	0	
皆野・長瀬	3	89.70	84.34	12	13	0	0	1	0	0	1	0	
本庄南	4	78.93	76.71	16	15	0	0	0	1	0	-1	0	
深谷ノース	4	91.40	88.82	33	35	0	0	3	1	0	2	1	
合計(11RC)		77.89	79.65	381	384	1	2	23	20	-1	3	22	
第5グループ													
熊谷	3	63.49	72.60	90	91	0	0	6	5	0	1	4	
行田	3	72.30	72.70	55	60	0	0	5	0	0	5	3	
羽生	4	85.67	79.32	45	49	0	0	5	1	0	4	4	
加須	3	64.37	78.92	32	29	0	0	1	4	0	-3	0	
熊谷西	4	73.00	72.72	13	13	0	0	0	0	0	0	0	
行田さくら	3	82.88	78.19	40	41	0	0	2	1	0	1	1	
熊谷東	3	90.47	86.61	27	28	0	0	1	0	0	1	2	
吹上	4	88.63	91.63	10	11	0	0	1	0	0	1	0	
熊谷龍原	3	89.33	89.53	24	25	0	0	1	0	0	1	0	
熊谷南	3	50.87	56.26	19	19	0	0	0	0	0	0	1	
合計(10RC)		76.10	77.85	355	366	0	0	22	11	0	11	15	

総グループの合計(52RC)

出席率(%)		上段・52クラブ会員数(人)/下段・女性会員数							
5月	通算	年初	5月末	5月入会数	5月退会者	本年度入会数	本年度退会者	5月度純増数	本年度純増数
96.86	84.26	1684	1660	8	5	87	75	3	12
		83	92	2	0	11	2	2	9